

HOKUEI TOWN

北栄町への 招待状

Invitation to Hokuei

北栄町誕生から15年
ココロオドルさらなるトキメキと
新たな出会いへご招待



15
HOKUEI
15th Anniversary

鳥取県 北栄町
合併15周年記念要覧

北栄町への招待状

便り:01

Invitation to Hokuei

北栄町から届いた 一通の招待状

人々の温かい声が届かった

その「おたより」の中には

潮風と回る9基の風車

砂丘地・黒ぼくが育む、人々を魅了する産品

そして、まちに溢れる名探偵コナンが写っていた

北栄町が誕生して15年

ココロオドルさらなるトキメキと

新たな出会いを見つけに行こう



位置図

北栄町
HOKUEI

TOTTORI

北栄町とは…

平成17年10月1日に旧北条町と旧大栄町が合併して誕生した北栄町。鳥取県の中部に位置し、北には日本海に面した砂丘地帯、南には黒ぼく畑の丘陵地帯が広がっています。県内でも有数の農業のまちであり、風力発電をはじめとした環境保全にも取り組んでいます。また、「名探偵コナンの作者、青山剛昌先生の出身地であることから「コナンのまちづくり」を展開しており、年間を通じて国内外から多くのファンが訪れます。

VR 360°

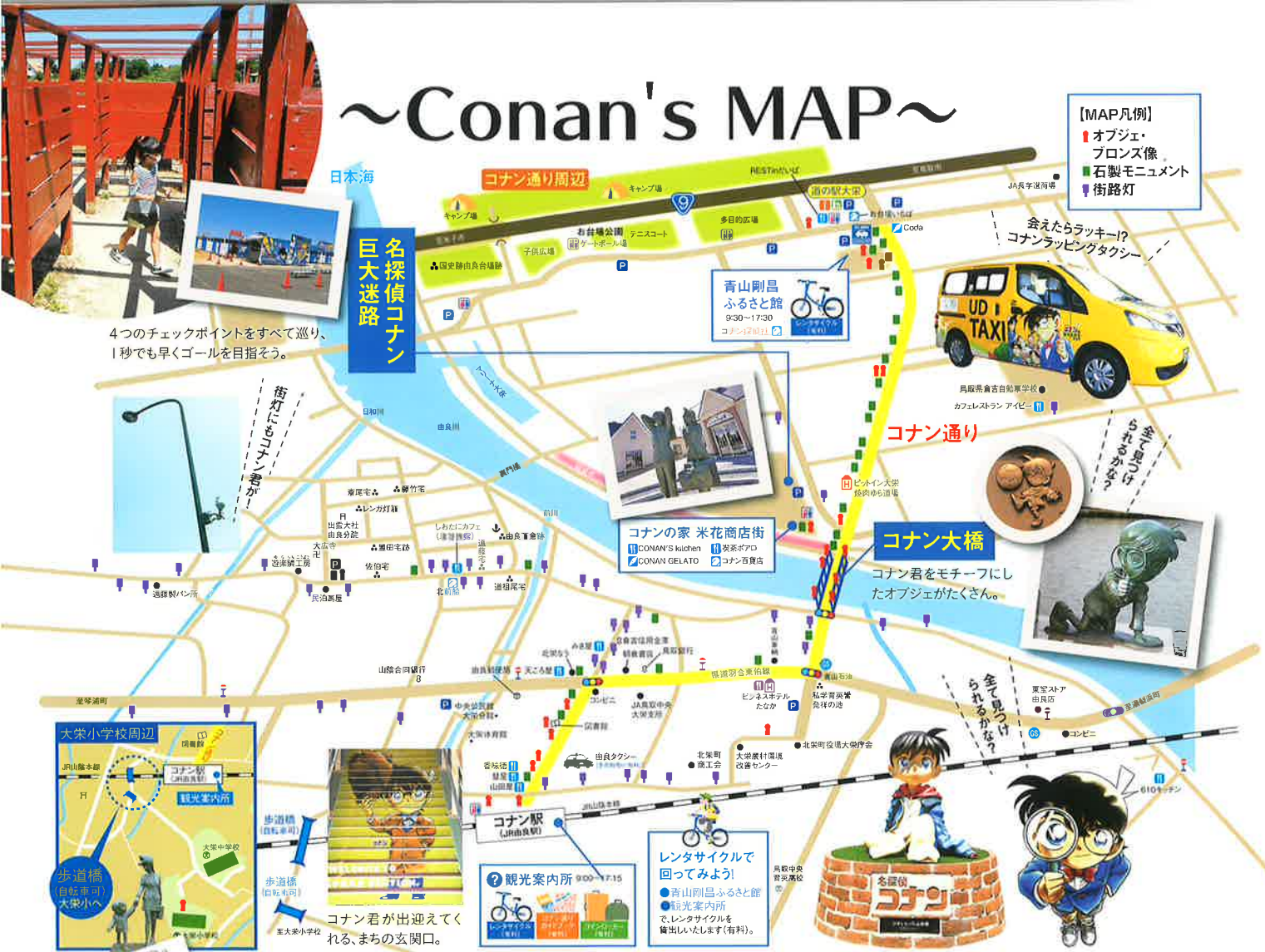
スマートフォンを
かざしてください



Contents

- 便り.01 北栄町への招待状02
まちの概要 / 位置図
- 便り.02 名探偵コナンと北栄の謎04
コナン駅 / 青山剛昌ふるさと館 / コナン通り
- 便り.03 自然を生かした原動力06
北栄町に風力発電がある理由 / 新エネ・省エネへの取り組み
- 便り.04 まちを支える活動力08
農業・商業・工業で働く人へインタビュー
- 便り.05 笑顔あふれる北栄家の食卓10
特産品紹介

- 便り.06 15年目の歴史探訪12
歴史・文化遺産 / まちの年表
- 便り.07 「おかえり」が聞こえる故郷の風景14
四季折々の風景
- 便り.08 北栄で夢を描く未来会議16
座談会
- まちづくりビジョン19
人と自然が共生し豊かな豊かさを実感するまち



~Conan's MAP~

[MAP凡例]
 ■オブジェ・ブロンズ像
 ■石製モニュメント
 ■街路灯

名探偵コナン
 巨大迷路

4つのチェックポイントをすべて巡り、1秒でも早くゴールを目指そう。

コナン通り

コナン大橋

コナン君をモチーフにしたオブジェがたくさん。

コナン駅

レンタサイクルで回ってみよう！

コナン君が迎えてくれる、まちの玄関口。

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

観光案内所

コナンと北栄の謎

名探偵

ミステリー



▲青山剛昌ふるさと館

お気に入りのコナンが
 きっと見つかる

北栄町では、地元出身の漫画家・青山剛昌先生作の『名探偵コナン』をテーマに「コナンのまちづくり」を進めています。コナン駅（JR由良駅）から青山剛昌ふるさと館まで約1.4キロメートルのコナン通りを中心に、まちのいたるところに等身大のオブジェやレリーフなどを設置。ファンには嬉しい撮影スポットがいっぱいです。



青山先生の所蔵物や作品の展示のほか、さまざまなアトラクションが楽しめるふるさと館。



列車やマンホール、街路灯など、まちを歩けばさまざまな表情のコナン君に会える。



ふるさと館で 思いと情熱を伝えたい

当館では、青山先生の原画等ご自身が執筆されている作品を多く展示しています。開館当初よりも知名度は一段と上がり、今では日本のみならず外国からの来館者も多くなりました。幅広い層の方々に愛される当館の中に国境はなく、青山先生が描かれた作品たちがボーダレスで平和な世界観を創り上げています。今後も名探偵コナンの聖地として、世界へと北栄町を、鳥取県をPRしていきたいですね。



青山剛昌ふるさと館 館長 石田さん

コナンの まちづくり年表



【平成9年】
 商工会からの提言(旧北栄町)
 「こから」名探偵コナンをテーマにしたまちづくりがスタートしました。

【平成10年】
 第10回「こから」なごみ健康マラソン大会
 参加賞に特別描き下ろしデザインのTシャツを採用しました。



【平成11年】
 地域振興券のデザインにコナンを採用
 全国のファンから問い合わせが殺到するほどの人気を博しました。

【平成17年】
 コナン通り・コナン大橋完成
 開通式には、青山剛昌先生も参加し、完成を共に祝いました。

【平成17年】
 北栄町合併記念
 名探偵コナン展開催
 コナン君のルーツを探しに、全国各地から2万3700人の方が訪れました。

【平成19年】
 青山剛昌ふるさと館オープン
 子どもから大人まで楽しめる、観光文化施設としてオープンしました。

【平成24年】
 国際まんが博
 コナン君を通じて、北栄町から世界へマンガ文化を発信しました。

【平成25年】
 コナン駅
 JR由良駅の愛称をコナン駅とし、駅舎内には観光案内所も整備しました。

【平成27年】
 鳥取砂丘コナン空港
 鳥取空港の愛称が「鳥取砂丘コナン空港」に決定し、コナン君が皆さんをお迎えしています。

【平成28年】
 マンガ・アニメミュージアムサミット
 in 北栄
 全国のマンガやアニメをテーマにした施設の関係者が集い、地域活性化について話し合いました。

【平成29年】
 コナンの家・米花商店街オープン
 名探偵コナンに触れながら、食事や買い物ができる複合施設がオープンしました。グッズ販売店や喫茶店が並んでいます。

【平成31年(令和元年)】
 青山剛昌ふるさと館入館者百万人達成記念イベント「夢見月の感謝祭」
 平成30年に入館者百万人達成を記念して、アニメ名探偵コナン・フクロデューサー(当時の面談者)さん工藤新一役・怪盗キッド役の声優山口勝平さんをお招きしイベントを開催しました。



24時間の日常的な監視に加え、月1回の風車本体と変電設備の巡視点検、年2回の風車本体の定期点検、年1回の変電設備の定期点検を実施。また、日常の巡視点検や定期点検の他にも、予防保全作業や故障部品の取替交換などを行い、安全・安心な発電環境を維持している。平成30年9月には起債(借金)の償還(返済)が終了し、運転開始から大きな故障もなく順調に動いている。

Column

自然を生かし、 自然と暮らすまち

生まれ育ったまちを豊かにしたいと思い、この仕事に就きました。配属になった環境エネルギー課では風車に関わり、毎月の巡視点検をはじめ、学校での勉強会など安心安全の運営に取り組んでいます。発電された電気は電力会社に販売し、収益の一部は創エネルギー設備への補助金や公共施設の省エネ化など、まちの暮らしに還元されています。今後も風力発電を生かし、自然とともに暮らす豊かな北栄町を築いていきたいです。



北栄町環境エネルギー課
宮川さん

クリーンで持続可能な自然エネルギーを 風の力で産出

風は、ときに和やかに、ときに激しく吹き、私たちに自然の偉大さを感じさせます。風車が風を受けると回転をはじめ、そのエネルギーを発電機に直接伝えて電気を起こす風力発電は、運転時に温室効果ガスを排出しないクリーンな発電方法。数ある自然エネルギーの中でも、クリーンかつ持続可能であり、北栄町の地理・風土にも適しています。

日本海に臨む北栄町の海岸は、東西

12.5キロメートルの砂浜。北栄町はその海岸に吹く風を風力発電に活用することで、「地球にやさしい風へと変える取り組み」を続けています。現在、まちには9基の風車があり、自治体直営では日本最大級、高さ100メートルを超える風車群が雄大に立ち並ぶ様子は、まちのシンボルとなっています。地球規模で次世代にクリーンな環境を引き継ぎたいという想いを乗せて、今日も風車は回り続けています。

自然を生かした

エネルギー

原動力



消費から、共生へ。自然と共に生きる生活スタイルの確立を目指し、新エネルギー・省エネルギーの推進に、これからも取り組み続けます。

北栄町の風況は、西風が卓越した平均風速5.7mの中風域に属している。発電した電気は、すべて中国電力に売電しており、設備利用率は20.2%。

北条ワイン 山田さん

先代の想いを引き継ぎ、兄弟で成長させてきたワイナリー。伝統をしっかりと守りつつ時代を見据え新たなチャレンジも取り入れ、支えてくださる方々へ美味しいワインで恩返しをしていきたいのだとか。

砂丘ブドウの個性をダイレクトに表現したワイン

第二次世界大戦中、ワイン製造上の副産物(酒石酸)が軍事目的で使用されたためワイン醸造が始められました。砂丘地がブドウ栽培に適していたこともあり、終戦後もワイナリーとして製造を続けてきました。砂地でブドウ栽培、ワイン醸造を行っているのは世界的にも大変珍しく、特異な地形・気候により、潮風を思い起こさせるような個性豊かで深みのあるワインができあがります。「あえて余計な手を加えない」努力をすることで砂丘ブドウの味わいをそのままワインに表現できるようこれから日々向き合っていきたいです。



戦争と砂丘が生んだワイナリー



寺方工作所

寺方さん (左から2人目)

人や情報が入り乱れないこのまちだからこそ、皆が一致団結してものづくりに集中できると語る寺方さん。釣りが好きで、スローライフができるところも北栄町の魅力なんだとか。

このまちで、新たな技術を創り出す

大阪で創業し、2007年に北栄町に拠点を移しました。自動車や電子機器等、様々な用途の部品を製造しています。時代の先を見越した開発に取り組むことで、需要に答えることのできる企業であり続けたいですね。これからも「寺方でないといけない仕事」に真摯に取り組み、地元の人々と、自分たちの力で、新たな技術を生み出していきたいです。



先を見据えた最先端の技術を生み出す



北栄町を新たないちご産地に



地域おこし協力隊 石川さん

旅行で鳥取県を訪れた時、海と山の近さに感動し「ここだ!」と関東からの移住を決意。農業に汗を流すかたわら、都会では見られないレアな昆虫を探すのも趣味の一つだとか。

人と自然の距離がちょうどいいまち

もともとお菓子作りが趣味で、よくいちごを使っていたことから、栽培に興味を持ちました。知識などゼロから農業をスタートしましたが、農業支援制度や周りの方の支援もあり、毎日楽しく過ごしています。北栄町は海と山の距離が近く、人との距離感もほどよく、とても居心地がいいですよ。今後は和紙の原料といった特殊なものの生産にチャレンジするなど、北栄町をさらに元気にしていきたいですね。



まちを支える

便り:04

活動力

バイタリティー

農業コラム

いちご栽培のきっかけ

2015年のある日、大手洋菓子メーカーの会長「いちごを作ってみないかと尋ねられた北栄町の松本昭夫町長は、JA鳥取中央に「スイカのハウスでいちごを作れないか?」と声をかけたのです。「いちご生産を通じて人を呼びこみ、地域を元気にしたい」という北栄町とJAの思いが合致し、北栄トリム農場がスタート。

翌年には、7棟のハウス建設で生産量拡大の基盤を強化。環境主・タリングシステムの導入で効率的な農業を実現し、作業の質も向上しました。現在は市場への出荷も増加し、今後は観光資源としての農場の活用も視野に、農園を拡大して新たな担い手を創出する役割を求められています。



現在は、地元で人気の高い「紅ほっぺ」と、県の育成品種でほどよい甘みと酸味のある、食感の良い「とっておい」を栽培・出荷。

就農支援事業

これから就農を考えている方のための支援事業

就農応援交付金

平成22年4月以降に就農した就農後1年以内の新規就農者のうちの認定就農者に交付。新規就農者の経営の安定を支援。

就農条件整備事業

新規就農者のための認定就農者の初期投資の負担を支援。原則、経営体育成支援事業が採択にならなかった場合に適用。

支援事業が該当しない新規就農者、既に就農している方の支援事業

北栄町新規就農者移住支援給付金事業

町外から移住の新規就農者で借家住まいが1年以上の農業経験者の営農初期の生活を支援。

創業支援事業

町内での創業・起業を考えている方のための支援事業

北栄町創業支援事業補助金

町内での新規創業者に対して、初期投資にかかる経費などを支援。

詳しくは
コチラから



詳しくは
コチラから



便り:05

笑顔あふれる

ディナー

北栄家の食卓

北栄町は県内有数の農業どころ。砂丘地と黒ぼく、それぞれの地質を生かしてできた農産物が、今日にもぎやかに北栄家の食卓を彩ります。

砂丘地・黒ぼくからの おすそわけ

鳥取県の中央部に位置する北栄町は、中国山脈の主峰大山を西南に眺め、南部は大山火山灰土のなだらかな丘陵（黒ぼく）地帯を形成し、北部には日本海にのぞむ平坦な砂丘地（北条砂丘）があり、それぞれの地質を生かした多様な農産物が生産されています。

有機物に富み、ふかふかした保水性、保肥性の非常に高い黒ぼく地帯では、大栄スイカを中心とするハウス栽培が盛んです。かわって、砂丘地帯では、戦後全国でもいち早くかんがい設備が整備され、ぶどう、らっきょう、長いも、白ネギ等の作物が栽培されています。

それぞれの地質を生かした農業は、北栄町に大きな恵みをもたらしています。

北栄町産 コシヒカリ

香りのバランスが良く、程良いモチモチ感、独特の甘み。家庭でいつもいただけるおいしいお米。

白ネギ

さまざまな種類のネギを時期によって育て分ける、やわらかくとろける甘みの白ネギは通年が旬。

フレ- 応援之酒 富玲

創業155年の酒蔵、梅津酒造の代表酒。「フレ-フレ-」の応援が由来の、地元産米だけで醸した一本。江戸時代より伝わる生酛（きもと）製法にこだわり、全国を始め、欧州や東南アジアでも楽しまれています。

給食の地産地消 県内1位！

北栄町の学校給食の地産地消率は、98%（令和元年度）と5年連続で県内1位。そのうち町内産野菜類は73%と、多くの地元食材を生かした学校給食を実現しています。これは、J・A鳥取中央北条支部給食会（北条女性会）と大栄支部給食会（大栄女性会）により、年間を通して、野菜の安定供給をはじめ、食材の品質向上や給食用加工品の生産など、学校給食及び地産地消の推進において多大な協力をいただいています。

大栄スイカ・メロン・いちご

豊かな黒ぼくで丹精込めて作られたスイカは、シャリ感があり甘味いっぱい。太陽熱をたっぷり吸収して、甘く、みずみずしく育つメロンは、ジューシーな味わい。「紅ほっぺ」や「とっておき」などの品種が楽しめるいちごもおすすめ。

鳥取F1牛（北栄産）

乳牛を母牛に、和牛を父牛にできた交雑種。両方の良さを受け継ぎ、細かな霜降り＆肉量も十分。

はまぼうふう 浜防風

セリ科の砂丘植物で、春の若葉は柔らかく、絶妙な苦みと香りがある。サラダや酢味噌、天ぷらで。

砂丘長いも

やわらかな砂丘地でのびのび育つ長いもは、適度なねばりでさっぱり。あっさりした味が魅力です。

鳥取らっきょう

シャキシャキとした歯切れの良さと、白く美しい肌は、砂丘栽培ならではの。食卓の脇役にぴったり。

北条ワイン

中国地方最古といわれる北条ワインは、総体的にしっかり熟成された辛口がメインで、ベリー系の果実味がたっぷり味わえます。国産ワインコンテストも受賞しており、幅広い料理に合う、口当たりの良さが特徴です。

食は、生きるために 一番大切なもの

『私たちの健康は、私たちの手で』をスローガンに、様々な活動を行っています。「子どもほくえい塾」や「いきいきサロン」では、旬な食材を使った料理教室を開いて一緒に食事をするとした活動などをしており、季節ごとに様々な野菜に出会えることも北栄町の魅力の一つです。食は、生きるために一番大切なものであり、それが自身の健康、ひいては地域の人々の健康や活力へとつながってほしいですね。

食生活改善推進員
吉田さん



瀬戸観音寺

1713年(正徳3年)建立。昭和33年に県指定保護文化財に指定された「木造十一面千手観音立像」は、東高尾観音寺の国重要文化財の立像2体の兄弟仏とみられます。



北条八幡宮

931年(承平元年)の建立と伝えられ、古
来より庶民の崇敬、武将の尊崇が厚く、
城壁のような造りから、「城造り」と呼ばれ
ています。



六尾反射炉

反射炉とは、たたらで造られた鉄銕を再溶解するための溶鉱炉のこと。六尾の反射炉は、1857年（安政4年）、鑄鉄製の大砲を造る目的で、財政難の鳥取藩に代わり瀬戸の大庄屋・武信佐五右衛門と潤太郎の資金・技術サポートにより2基建設された。幕末の日本の近代化を象徴する貴重な建造物ですが、現在は反射炉北側の土壁が壊れるのみです。



東高尾観音寺

国の重要文化財2体を含む45体の仏像を安置。中でも昭和17年、国の重要文化財に指定された「木造千手観音立像」は、平安初期にさかのぼる県内最古の木造仏です。



松崖寺

本堂の格子天井には引田逸牛の絵画76枚が描かれ、日置黙仙の書翰屏風なども所蔵されています。

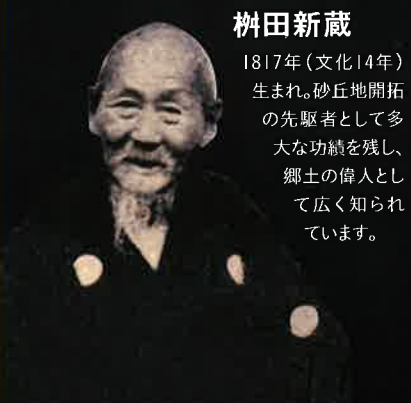


砂丘開拓の歴史は、北栄町の発展の歴史。まちの北部に広がる砂丘地域は農地としての利用が難しく、かんがいや飛砂など、長年多くの問題を抱えていました。江



スプリンクラー

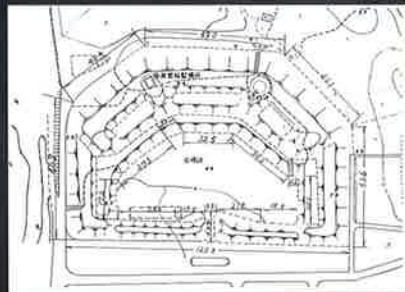
平成4年に集中コントロールによるスプリンクラーが完成し、現在のような集約度の高い農業地帯となりました。



梶田新蔵

1817年(文化14年)
生まれ。砂丘地開拓
の先駆者として多
大な功績を残し、
郷土の偉人とし
て広く知られ
ています。

戸時代後期、榊田新蔵が本格的な開拓に着手。そこから多くの人のため努力を経て、今日の北栄町の豊饒の大地が生まれました。



由良台場跡

1864年(文久4年)、鳥取藩で最初に築造された砲台場で、昭和63年に国史跡指定。高さ約5.5m、東西125m、南北83m、周囲約400m、面積約11,913㎡と規模が大きく、往時の原形を完全にとどめているものとしては日本唯一。隣接するお台場公園には、大きさ約3m、口径35cm、重量3tという、当時最大級の大砲のレプリカも展示しています。



スマートフォンを
かざしてください



先人たちの足跡とその証となる数々の文化財と出会える北栄町。

厳しくも豊かな北条砂丘と黒ぼくの大地で魅力的な人々によって繰り広げられた歴史を肌で感じられる貴重な場所です。



追儼式(ついなしき)

北条八幡宮で行われる伝統的行事。二月三日の節分に「鬼」と書かれた的に三本の矢が古式ゆかしく放たれ、厄を払い無病息災を祈願します。



由良だんじり

江戸時代の千石船の安全祈願を起源とする秋祭り。稚児二人が扇と旗を手にして踊り、四人が胴太鼓をたたきながら由良宿を練り歩きます。

歴史がいまに伝えるもの

ふと、まちを歩くと、輝かしい先人たちの足跡が今も息づいていることに気づかされ、長年かけて培われてきた歴史や伝統、文化など、数多くの誇らしい財産に胸が熱くなります。素朴な中にも、重みのある歴史や、その証しであるさまざまな文化財は、時を超えて、今を生きる私たちが大切に守り、そこから次の一歩を踏み出すことで、また新たな歴史を紡いでいきます。

北栄町誕生から
15年の年表

〔平成17年〕
10月、旧北条町と旧大栄町が合併
12月、北条砂丘風力発電所が竣工
〔平成19年〕
3月、青山剛弘さんと館オープン
6月、大栄西瓜100周年記念事業式典、マスコットキャラクター「夏味ちゃん」誕生
〔平成21年〕
3月、全町の防災無線と自治会放送が可能な新音声告知システム導入
7月、北条砂丘ぶどう100周年記念式典、マスコットキャラクター「ホッポ」誕生
〔第14回全国風サミット〕はくえいを開催
11月、北条小学校新校舎が完成
〔平成22年〕
3月、北条小学校新校舎竣工式
7月、台湾台中県大肚郷「現台中市大肚区」との友好交流協定書調印
9月、オール電化厨房の北条町学校給食センター完成
〔平成23年〕
7月、北条町と滋賀県湖南市との友好交流協定書調印
〔平成24年〕
3月、北条町と園遊工
4月、北条町と園大感心も園、由良町と園開設
〔平成25年〕
由良町が江戸時代末期に築造されてから150周年を迎える
4月、全国登録第1号の道の駅「大栄」20周年
11月、道の駅「北条公園」20周年
〔平成27年〕
10月、合併10周年記念式典挙行
〔平成28年〕
6月、いちご園地化計画始動（「株」北条ドリーム農場設立）
10月、鳥取県中部地震発生
〔平成29年〕
5月、齋屋家住宅（国保）が国の登録有形文化財に
〔平成30年〕
9月、風車の起債償還20億円終了
11月、バイオマス産業都市に認定
〔平成31年〕令和元年
6月、大栄西瓜が農林水産省のG1登録
12月、気候非常事態宣言表明
〔令和2年〕
7月、道の駅「北条公園」が重忠徳の駅に選定
10月、北条町合併15周年



北栄みらい伝承館 学芸員
磯江さん





秋



Autumn



冬

Winter



VR 360°
スマートフォンを
かざしてください



春

Spring



夏

Summer



「おかえり」が聞こえる

故郷の景色

カントリービュー



初めて訪れたのに「おかえり」と聞こえる
懐かしい景色と人の温かさがまだここにはあるのです。



写真愛好会
西村さん

日常すら美しい
北栄町の原風景

広報の仕事がきっかけで写真を
撮り始め、日常風景すら美しい
このまちを撮り続けているうちに
撮影が趣味になり、退職後もカメ
ラを握るようになりました。好き
な風景はコナン大橋から見える
夕日です。いつもは見逃してしま
う地元の良さを写真で表現する
ことが何よりも楽しいです。今は、
公民館事業で復活した北条砂丘
太鼓の練習に励んでいます。いつ
かその力強い太鼓の響きも写真
に収めてみたいです。

ふるさと北栄町の 好きなところ

【磯江】豊かな自然環境の中で、地域の方々と協力して催しに取り組んだり、誰とでも気軽にあいさつができたところが好きです。とてもウェルカムな気質があるので、誰でも住みやすいまちだと思います。

【内川】僕の夢は生態学者になることです。その夢は子どもの頃から四季が体感できる北栄町の大自然に囲まれて育ってきたからこそです。自分の夢やいろいろな可能性を描くことができるのが好きですね。

【杉川】大人から子どもまで色々な行事に参加できたり、みんなが仲良く地域で団結できたりすることが、学校生活でも生かされていて、まち全体が一つにまとまっているのが魅力ですね。

【町長】雄大な自然の中でのびのびと暮らせることが、北栄町の一番の魅力ですね。小さいまちだからこそ、地域との距離が近く、安心感や温かさでやさしく包み込んでくれているんですね。

働く場としての魅力

【牧田】なんと言ってもアクセスの良さ。北栄町は鳥取県の中心部に位置し、人が集まりやすい場所にあります。米子市や鳥取市へのアクセスもやすく、とても便利な立地条件です。

【梅津】仕事上のつながりだけでなく、人と人とのつながりを大切にするまちだからこそ、お互いの想いをくみ取ったよい仕事ができると思います。人としての信頼関係がつくれるのも、北栄町のまちとしての一体感・安心感が為せる業ですね！

【町長】北栄町には、高い技術を持った、唯一無二の企業が数多くあります。田舎の自然の中で仕事ができる。農業はもちろん、人と人につながるチャンスにあふれたまちであり、新しくチャレンジをしたい人にはうってつけのまちと言えますね。

学びの場としての魅力

【内川】中学校では、地域の方々がサポートしてくださる授業があります。違った角度で地域の方々から学ぶ

【町長】学年が変わっても、先生同士の交流があることで、児童・生徒が充実した学校生活をおくれるように取り組んでいます。また、子どもの教育はもちろんのこと、生涯学習にもより一層力を入れていきます。



参加メンバーのみなさん



あおぞら自主保育の会
木とねっこ代表
牧田さん



北栄町
松本 町長



梅津酒造有限会社
6代目 代表取締役
梅津さん



大栄中学校
杉川さん



大栄中学校
内川さん



北条中学校
磯江さん



北条中学校
山本さん

北栄で夢を描く 未来会議



フューチャー

北栄町を愛するメンバーで、
夢や未来について語り合いました。





まちづくり ビジョン



自然環境や歴史・伝統・文化などの財産を守りつつ、物理的な豊かさはもちろん、安心して心豊かに暮らしていることを町民が実感するまちを目指し、以下のまちづくりビジョンを策定しています。

将来像

人と自然が共生し 確かな豊かさを実感するまち

1: 地域資源で稼ぎ賑わうまちづくり

まちの魅力ある農業・商工業等を維持・発展させ、稼げるまちづくりを進めます。「名探偵コナンに会えるまち」や自然環境・歴史文化など、まちの持つ魅力を向上させ、町内外に発信します。



3: 誰一人取り残さないまちづくり

年齢、性別、障がいや病気の有無に関わらず、すべての人々が自らの権利を侵されることなく、能力を発揮できる環境づくりを行います。将来不安なく暮らすことができるためのサポートや健康づくり、地域福祉を推進します。



5: 人と人とのつながりを育むまちづくり

自治会等のコミュニティを支援し、町民参画を進めます。人々が行き交い、さまざまなネットワークを形成できるまちづくりを進めます。



2: 生涯学び未来を育てるまちづくり

子育ての不安や負担を解消し、魅力ある教育を実施することで、子どもたちが「北栄町で生まれ育ってよかった」と思える環境をつくれます。文化芸術活動や生涯学習・スポーツを推進し、町民生活を豊かにします。



4: 安全で持続可能なまちづくり

環境問題、社会問題、災害対策を進めます。道路や公共施設、情報通信基盤等のインフラの維持整備を進めるとともに、今後の適切なあり方について検討します。



6: 健全な財政運営

持続可能で健全な財政運営を行います。行財政改革を推進し、歳入確保に向けた取り組みを推進します。



子育てする上での魅力

【牧田】地域の温かい目を感じられることです。11年前に越して来て、右も左も分からず不安ばかりでしたが、どの年代の方でも声をかけてくれたおかげで、すぐに地域に溶け込むことができました。また、町内にフリースクールがあり、まちの子育て支援も充実しています。支援の対応も早く、安心して子育てができます。

【梅津】東京からUターンして来ましたが、レークサイド大菜に遊びにいった時、都会の小さな公園では見せない子どものはしゃぎぶりに驚きました(笑)。

近所の方がいつも声をかけてくださり、地域の方々に見守られている安心感があることも魅力ですね。

【山本】兄弟と散歩をしている時も、地域の人々に声をかけてもらえ、安心して外に出られます。地域全体で子どもたちを育てるという愛情がまちにあふれていると感じます。

【町長】北栄町は子育ての医療補助も充実しており、行政と地域ぐるみで安心して

た子育てができる環境を整えています。そこに地域の方の声や目がプラスされる。北栄町で子育てしやすい理由はここにあるでしょう。

北栄町の未来

【牧田】住んでいる人が、皆が笑顔で、元気で、生きがいをもって生きているまちであってほしいです。

【梅津】皆が「帰って来た」と思えるようなまちであってほしいですね。また、その人が持っている力を発揮できるような、皆が輝けるまちであってほしいです。

【山本】次第に少なくなっている自然を大切に守り、常に自然とふれあえるまちであってほしいです。

【磯江】誰もが住みやすいまちということ、町外の人にも、もっと知ってもらえたらいいなと思います。

【杉川】雄大な自然が残っているといた北栄町の魅力が、これからもそのまま残り



続けてほしいです。一方で、より安心感が感じられる新しい取り組みを取り入れて、進化していくようなまちであってほしいです。

【内川】故郷に帰って来ても、変わらない原風景が残っているような町であってほしいです。

【町長】これからも守り続けていくべき自然と、進歩すべき各種制度など、魅力あふれる北栄町に向けてさらに前進していきます。また、様々なことが日々変化している現代においても、人と人とのつながりは大切なこと。物理的な距離が置かれても「心の距離」はすぐそばにあるような温かいまちにしていきたいですね。

これからも次なる30年、50年と、ともに我がふるさと北栄町を盛り上げていきましょう。本日はありがとうございました。

【町長】これからも守り続けていくべき自然と、進歩すべき各種制度など、魅力あふれる北栄町に向けてさらに前進していきます。また、様々なことが日々変化している現代においても、人と人とのつながりは大切なこと。物理的な距離が置かれても「心の距離」はすぐそばにあるような温かいまちにしていきたいですね。



information

VR 360°

スマートフォンを
かざしてください



▲大山



access

●自動車

【中国道】院庄IC→R179→倉吉→北栄(約1時間10分)

【米子自動車道】湯原IC→R313→倉吉→北栄(約1時間)

●JR

JR山陰線米子駅→由良駅(約1時間)

JR山陰線倉吉駅→由良駅(約10分)

●飛行機

東京→鳥取(鳥取空港より車で約40分)

東京→米子(米子空港より車で約1時間10分)

event



すいか・ながいも健康マラソン大会

日本海を横目に、すいか・ながいも畑の丘陵や砂丘畑の中を走るマラソン大会。ゴール後は、甘いすいかとながいもトロロ汁が食べ放題という特典付き。(6月中旬開催)



町章

北栄町の町章は、北栄の頭文字「H」を基本に図案化。緑色は豊かな実りと夢、青色は協働と創造性、朱色は希望と活力を表している。



町の木「黒松」

黒松は、高木の常緑針葉樹で、風雪に耐えながら力強く成長する。町の砂丘地域では、防風・防砂の役割を果たし、生活や農業を守り続けている。また、町内一円で庭木や盆栽として親しまれている。



北栄砂丘まつり

砂丘地を舞台に多彩なイベントが行われ、たくさんの笑顔や歓びにあふれた夏まつり。フィナーレを飾る花火は砂丘から打ち上げられ、約2,500発の花火が夜空を彩る様子は圧巻。(8月中下旬開催)



町の花「浜昼顔」

浜昼顔は、北栄の砂丘地に自生する代表的な海浜植物である。厳しい環境に耐えながら大地にたくましく根を張り、美しく可憐な花を咲かせ広がる様は、花言葉の「絆」を感じさせる。



町の鳥「鶯」

鶯は、別名「春告鳥」と言われ、春を呼び込む鳥として町民に親しまれている。町内全域に生息し、その澄んだ美しい鳴声は、躍動的で、明日への夢と希望を与えてくれる。

北栄町
合併15周年
記念要覧

発行年月:令和2年10月

発行:北栄町

【大栄庁舎】〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良宿423-1 TEL 0858-37-3111 FAX 0858-37-5339

【北栄支所】〒689-2111 鳥取県東伯郡北栄町土下121-1 TEL 0858-36-3111 FAX 0858-36-4595

編集・印刷:(株)ジャパンインターナショナル総合研究所